

2017年度 SG 課題研究Ⅱ (10月2日)

SG 課題研究Ⅱ 活動の進め方

スケジュール

- 11:20 各コースの会場へ移動 (このプリント、筆記用具持参)
- 11:30～ ワールドカフェで成果を共有、仕事の穴を確認
発見した穴を班で共有し、中間発表会までの方針を話し合う
- 12:15～ お昼休み (ランチミーティングもOKですが、きちんと休みましょう)
- 13:00～ 中間発表会までの段取り (分担、次に集まる日時、そのときまでの目標)
個人のリフレクション

☆タブレットを使いたい班は、4校時終了後情報準備室に取りに来てください。

パワポと互換性のある Kingsoft office のプレゼンソフトが入っています。

保存するときは classi にアップロードが可能です。 (PWは「a12345」)

本日のゴール

- 1、中間発表会で話す内容を確認する
(FWまでの成果、現状分析、具体的提案、これらのエビデンス)
 - 2、メンバー全員が、エビデンス以外を3分で紹介できるようにする
 - 3、「発表者(島守り)をしてよかった」と思える質問を投げかける
 - 4、質問から自分たちの課題(改善すべきポイント)を発見する
 - 5、中間発表会までの段取りをする
ここを直す必要があるよね(課題の確認) / 誰が何をやってこようか(分担) / 次にいつ集まる? そのときまでにどこまでやる?(目標)
- パワポデータの提出は、中間発表の一週間前です。Classiへのアップロードか、USBメモリーでコース担当の先生に提出してください。(ファイル名は班No.で)
- 「知の拠点」以外→10/6(金)、「知の拠点」→10/13(金)

活動場所

- ①21世紀型地方都市の研究 → 2-1 教室
- ②ローカルな魅力を活かしたグローバル観光モデルの探究 → LL 教室
- ③”Made in Iwate”ブランドの確立へ向けた探究 → 2-3 教室
- ④グローバルスタンダード教育モデルの探究 → 理数科教室
- ⑤グローバルな知の拠点の創造へ向けた探究 → 2-5 教室
- ⑥世界を支える地域医療の探究 → 2-6 教室

☆☆ 質問力 ☆☆

研究発表では必ず質疑応答の時間があります。聴き手が「？」と思ったことを質疑するので、それによって研究の抜け(改善点)がはっきりすることがよくあります。また、時には研究が次のレベルに進むヒントになることもあります。

例 「これ、〇〇市ではどうなっているのかな？」→〇〇市と比較すればいいんだ!

質疑応答の時間は緊張のあまり「質問くるな～早く終わってくれ～」と思ってしまいがちです。でも、研究のヒントになる質問が出てくる発表会ならば、どうでしょう。発表した班が「やってよかった～」と思えるような質問を投げかけましょう。

質問の基本的な「掟」は「質問リスト」の用紙に書いておきましたので、よく理解して質問を出しましょう。

◎探求を深めるための質問 (結果的にそうなくてもよし)

○自分の「？」を満たすための質問 (悪くはありません)

×ただのいちゃもん or 質問なし (時間切れでチャンスを逸した場合はよし)

時間は限られています。自分が最も重要だと思う質問を先にしましょう。発表の話の順は関係ありません。

○ワールドカフェの活動内容

1、グループワーク（15分）

- ① 先生から紙（A3 白紙数枚）とペンと付箋を受け取る。
 - ② 評価規準（ルーブリック）で中間発表会の目標 A～D を確認する。
 - ③ ここまでの活動を振り返りながら、3分プレゼンの準備を進める。
 - ・FW までの成果をまとめる（調査で得た情報）。
 - ・そこから何が見えてきたのか説明できるようにする（現状分析）。
 - ・【理想－現状＝課題】から具体的な提案を示す。
 - ・エビデンスの確認をする。（質問されたときに回答できるようにする。「これから調べます」も今日はOK。）
 - ④ 3分プレゼンの練習。
 - ・②の内容を紹介する。
 - ・紙や付箋は自由に使ってよい（絵も字もOK）。
- ◎メンバーの誰が島守りになっても良いようにする。

2、冒険（1旅10分×2セット）

- ① 「島守り」が指名される（背の順で○番目の人 など）。
 - ② 「島守り」以外のメンバーは他の島へ旅立つ。

掟1：単独で旅をすること。同じ島出身者でつるんではいけません。

掟2：旅で知ったことは島に帰ってから報告しなければなりません。

掟3：旅人がひとりもない島を作ってはいけません。
 - ③ 旅人たちは島に置いてあるシートを見比べながら立ち寄る島を決める。
 - ④ 「島守り」は、神（先生です）の合図で説明を始める。（説明は3分）
 - ⑤ 説明後、旅人は「島守り」に、内容がもっと良くなるような質問をする。
 - ・「島守り」は、旅人の質問や対話で得られた収穫を記録しておく。
- ◎班に配られた A3 の紙一枚を記録用に使う。

3、世界（よその島の情報）を知る（5分）

- ① 旅人たちは自分の島に帰る。
 - ② 「島守り」は、旅に出ている島民たちに情報を伝える。
 - ・今回は「島守り」が説明役。前回とは逆です。
 - ・説明を聴いて気づきがあったら、紙や付箋を遠慮なく使いましょう。
 - ③ 島民の未来を話し合う。
 - ・情報から気づいた自分たちの発表の課題や穴を確認する。
 - ・中間発表会までの改善策を練る。
- ◎班に配られた A3 の紙一枚を記録用に使う。（島守りの紙と同じでもよい）

4、チャイムが鳴ったらランチタイム

- ① 必ず食事を取ってください。
- ② 食事を摂りながらのランチミーティングはOKです。

ワールドカフェのタイムテーブル

11:30-11:35	今日の活動の説明
11:35-11:50	グループワーク
11:50-12:10	冒険（10分×2セット）
12:10-12:15	世界を知る（情報共有）

★タブレットを使いたい班は、4校時終了後情報準備室に取りに来てください。
パワポと互換性のある Kingsoft office のプレゼンソフトが入っています。
保存するときは classi にアップロードで可能です。 (PWは「a12345」)